

訪問診療の現場より



2023年7月6日 在宅医療塾



石心会グループ

医療法人社団 東京石心会

さやま地域ケアクリニック

院長 青山壽久



1950年 1月

大阪生まれ

1976年 大阪医大卒業

同年 京都西陣健康会

堀川病院就職

京都西陣健康会

堀川病院ベッド数： 167床

往診患者数： 250名

(1976年当時)

1987年4月狭山病院
(現・埼玉石心会病院)開院
翌1988年から在宅診療開始

病院から往診、訪問看護



- 1988年 「狭山病院」で往診・訪問診療開始
- 1992年 「訪問看護ステーション」制度化
- 1995年 「いきいき訪問看護ステーション 鶴ノ木」開設
- 2006年 「さやま総合クリニック」が
機能強化型在宅療養支援診療所認定
- 2018年 「さやま地域ケアクリニック」開院
及び機能強化型在宅療養支援診療所認定
- 2021年 「さやま地域ケアクリニック」有床開始

埼玉石心会病院救急車受入実績

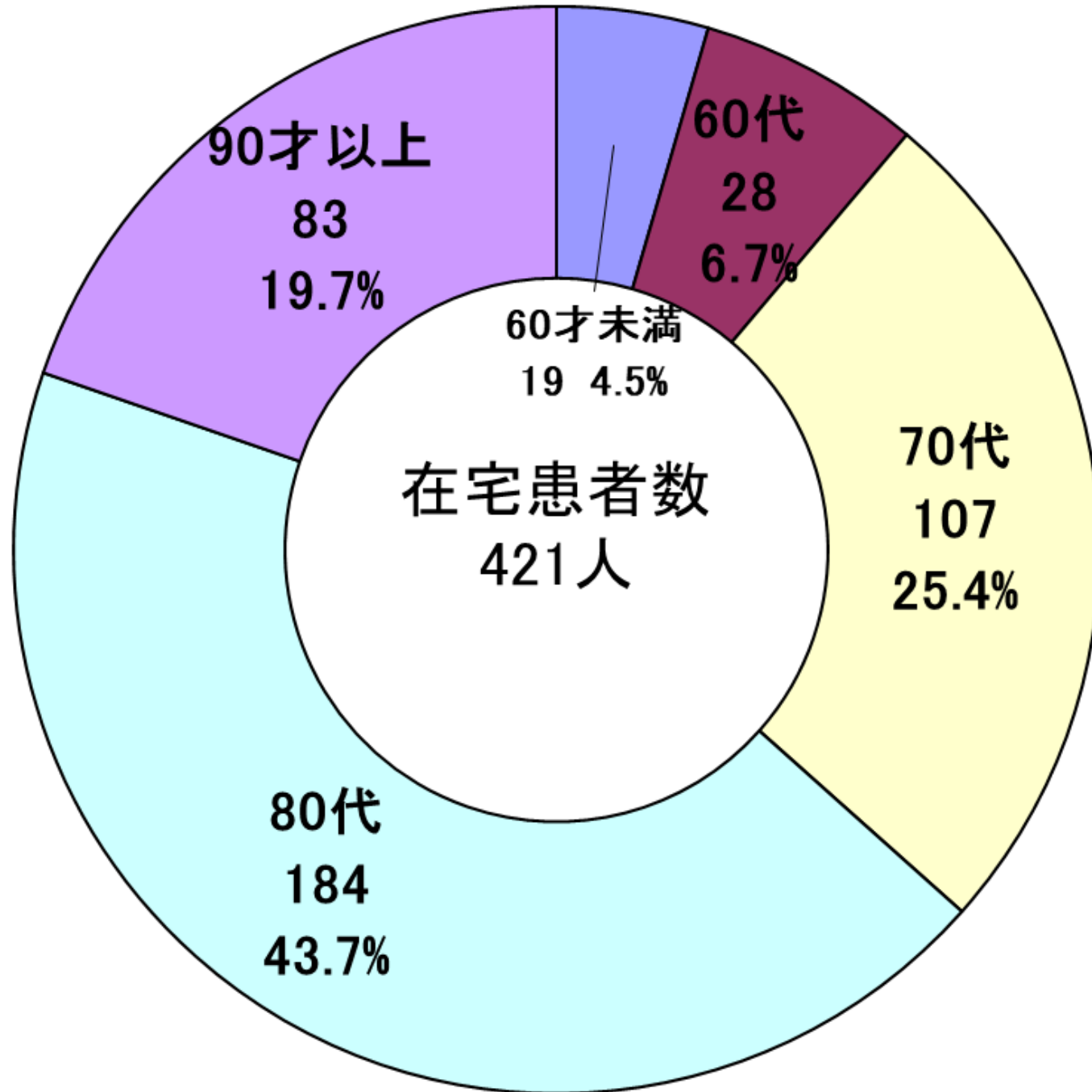
	2020年度	2021年度	2022年度
要請数	8,470	9,383	10,096
受入件数	8,404	9,312	9,993
受入率	99.2%	99.2%	99.0%

2022年さやま地域ケアクリニック・

さやま総合クリニック患者動向

患者総数	421名
往診・訪問診療件数	4,289件
看取り件数	160件

年齢



国道16号線には
仏壇仏具店が多く
典礼屋も多い

国道16号線には
団塊の世代の
人口が多い




現在起こっているのは
団塊の世代の親が多い

在宅での医療処置

点滴

- 以前は、在宅では基本的に点滴をしない
- 訪問看護ステーションが出来てから変わった

- 
- 医療的に必要な点滴
 - 延命のための点滴

CVポート

3名

- 短腸症候群
- 高カロリー輸液は薬局から配達
- 1～2年でポート感染を起こして、抜去再装着を行っている。
- 最長9年

尿道カテーテル交換

- 男性 5名
- 女性 8名

膀胱瘻

3名

バルーントラブル

- 尿漏れ
- 管閉塞
- 自然抜去
- 亀頭部が裂ける
- 固定水は2週間で1cc減る



胃瘦

14名

●ダンパータイプ 12名

4～6カ月毎に交換

自宅で交換

極細内視鏡にて確認

●バルーンタイプ 2名

● 胃瘻トラブル

① 自己抜去

20分程で胃側が閉鎖されるので、カテーテルを挿入しておく、内視鏡で再装着

② 交換時に空気で胃を膨らませておかないと、反対側の胃壁の損傷・穿孔を起こす。

③ 胃瘻部に肉芽造成が起こり出血・浸出液を認めるが基本的に軟膏は塗らないで、まめにYガーゼを挟む。

在宅成分栄養経管栄養法指導管理料

2500点

在宅経管栄養法栄養管セット加算

2000点

- 対象薬剤は、

「エレンタール」「エレンタールP」「ツインライン」

の3種類のみ

※エンシュア・リキッドやラコール等の栄養剤は対象外

在宅半固形栄養経管栄養法指導管理料

2500点

在宅経管栄養法栄養管セット加算

2000点

- 算定対象となるのは、薬価基準に記載されている高カロリー薬、または市販品の流動食で、投与時間の短縮が可能な形状に調整された半固形のもの※₁

※₁在宅半固形栄養経管栄養法指導管理料 の算定対象となる薬剤及び流動食

- 医薬品

大塚製薬 : ラコールNF配合経腸用半固形剤

- 市販品

テルモ : PGソフト、PGソフトEJ、PGソフトエース、
PGソフトエースMP

大塚製薬 : ハイネゼリー、ハイネゼリーアクア

ニュートリー : カームソリッド

ネスレ日本 : アイソカルセミソリッドサポート

明治 : メイグット

クリニコ : アクトエールアクア

褥瘡処置

4名

- 褥瘡処置に関しては種々の意見がある
- 皮膚科医、形成外科医で意見が違い、迷う所
- 皮膚科医・形成外科医・褥瘡認定看護師に訪問をしてもらっている
- 概ね、
 - ①壊死部・不良肉芽のデブリートメント、
 - ②不良肉芽が多い時はゲーベン
 - ③悪臭があり、感染が疑われ、浸出液が多い場合はイソジンシュガー
 - ④再生肉芽を認め、感染なければヒブラストスプレー
 - ⑤ポケット部はしっかり洗浄
 - ⑥やはり大事なものはマメに創洗浄を行うこと

気管切開カニューレ交換

7名

- 2週間毎に交換して、内3名が人工呼吸器装着
- 神経難病：ALS、多系統萎縮症、
脊髄小脳変性症
- 気切カニューレ交換は特定看護師に依頼



CPAP

1名

ALS

湿疹

- 肛門部のただれ

在宅酸素療法

24名

輸血

通院困難となったMDS



- 腹水穿刺

- 胸水穿刺

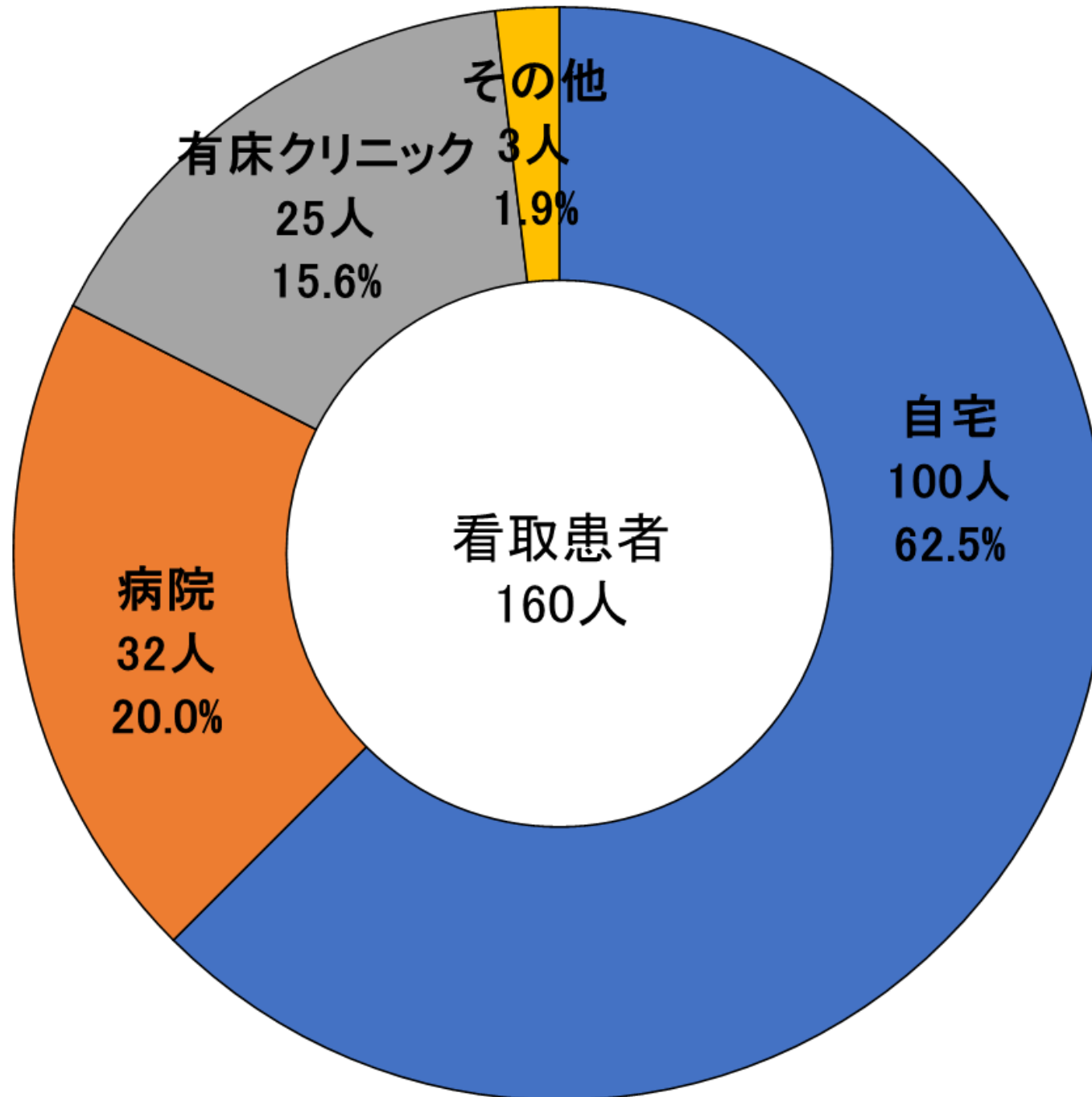
特定看護師とは

特定看護師とは、2015年10月に厚生労働省が施行した「特定行為に係る看護師の研修制度」で、医師の作成した手順書により特定行為を行う場合に、特に必要とされる実践的な理解力、思考力および判断力並びに高度かつ専門的な知識および技能の向上を図るための研修を受けた看護師。

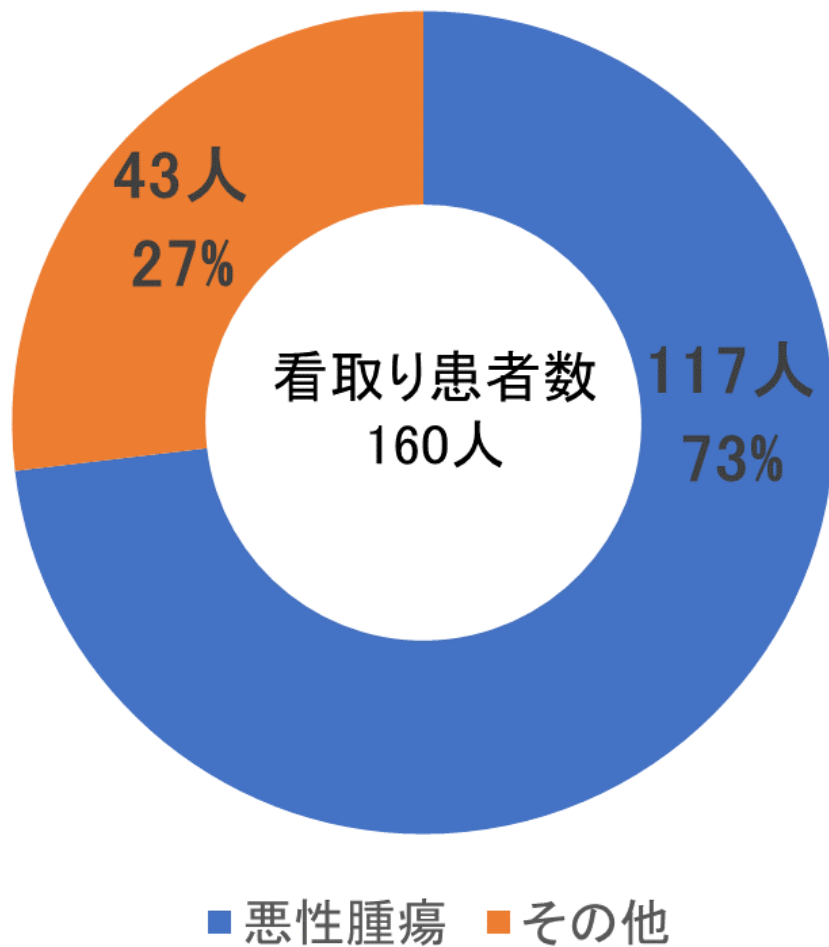
医師の判断を待たずに、看護師の判断で特定行為(21区分38行為)の診療補助を行うことができる。

在宅看取り

看取場所



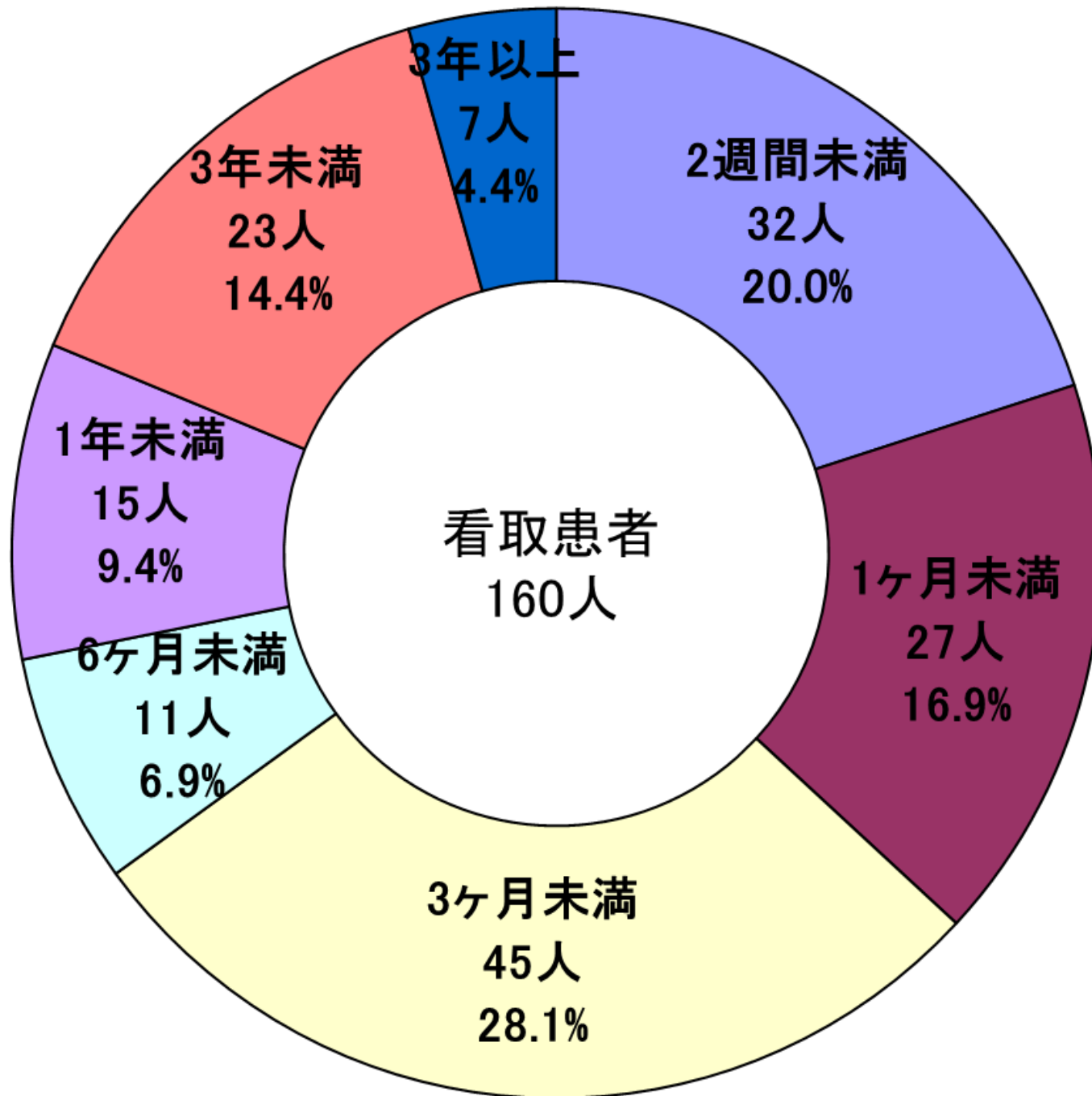
看取り患者主病名一覧



悪性腫瘍			
No.	病名	人数	割合
1	肺癌	22	13.8%
2	大腸癌	17	10.6%
3	膵癌	16	10.0%
4	胃癌	15	9.4%
5	乳癌	7	4.4%
6	胆管癌	4	2.5%
7	食道癌	4	2.5%
8	肝癌	4	2.5%
9	慢性腎不全	3	1.9%
10	前立腺癌	3	1.9%
	その他	22	13.8%

その他			
No.	病名	人数	割合
1	肺炎	10	6.3%
2	間質性肺炎	6	3.8%
3	うっ血性心不全	3	1.9%
4	急性心筋梗塞	3	1.9%
5	肺気腫	2	1.3%
6	急性腎不全	2	1.3%
7	多系統萎縮症	2	1.3%
8	肝硬変	2	1.3%
9	老衰	2	1.3%
10	頸髄損傷	1	0.6%
	その他	10	6.3%

在宅期間(看取患者)



- 本人に、「自宅で最期を迎えましょう」とは言わない
- 本人は、ただ自宅の家で過ごしたいだけ
- 家族にも、家で看取りしましょうと言っても、イメージできないので言わない

家族には、

この病状なので気が付いたら呼吸が止まっているかもしれません。

その場合には、救急車を依頼しないで訪問看護ステーションに連絡してください。

在宅医療は3種類に分けられる

①通院困難のため訪問診療を行うこととなる
比較的安定した病状(外来の延長)

②主に退院後で重症のため看取りを
考慮しなければならない(入院の延長)

※①②を古典的在宅と言う


③施設在宅(特別養護老人ホーム、
有料老人ホーム、グループホーム、
サービス付き高齢者住宅)がある。

●在宅医療は

『つなぎの医療』

●病院にとっては

出口戦略

An illustration of a diverse group of people of various ages and ethnicities holding hands in a circle, symbolizing community and support. The people are rendered in a simple, friendly cartoon style. The background features a blue and white wavy pattern at the top.

**生活できているから
在宅医療が成り立つ**

医療
看護

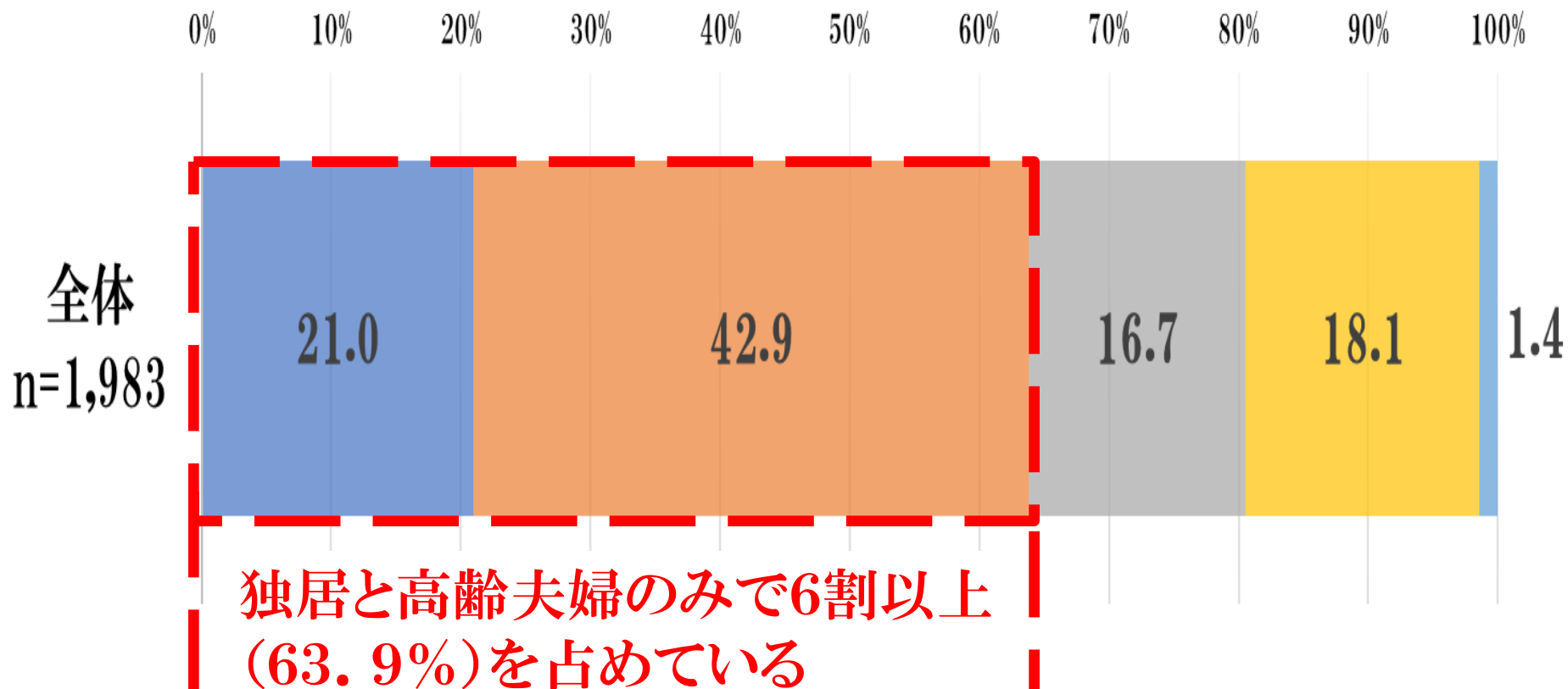
介護

生活支援



65歳以上世帯の家族構成

■ 独居 ■ 夫婦2人暮らし ■ 息子・娘との2世帯 ■ その他 ■ 無回答



- 住み慣れた地域で住み続ける
- 住み慣れた家で最期を家で迎える



絶滅危惧種

施設在宅

- 特別養護老人ホーム
 - 老人保健施設
 - 有料老人ホーム
 - グループホーム
 - サービス付き高齢者向け住宅
-
- 狭山市：1600床 → **2257床以上**
 - 入間市：900床 → **2080床以上**
(5年間)



狭山市13カ所訪問看護ステーション

利用者

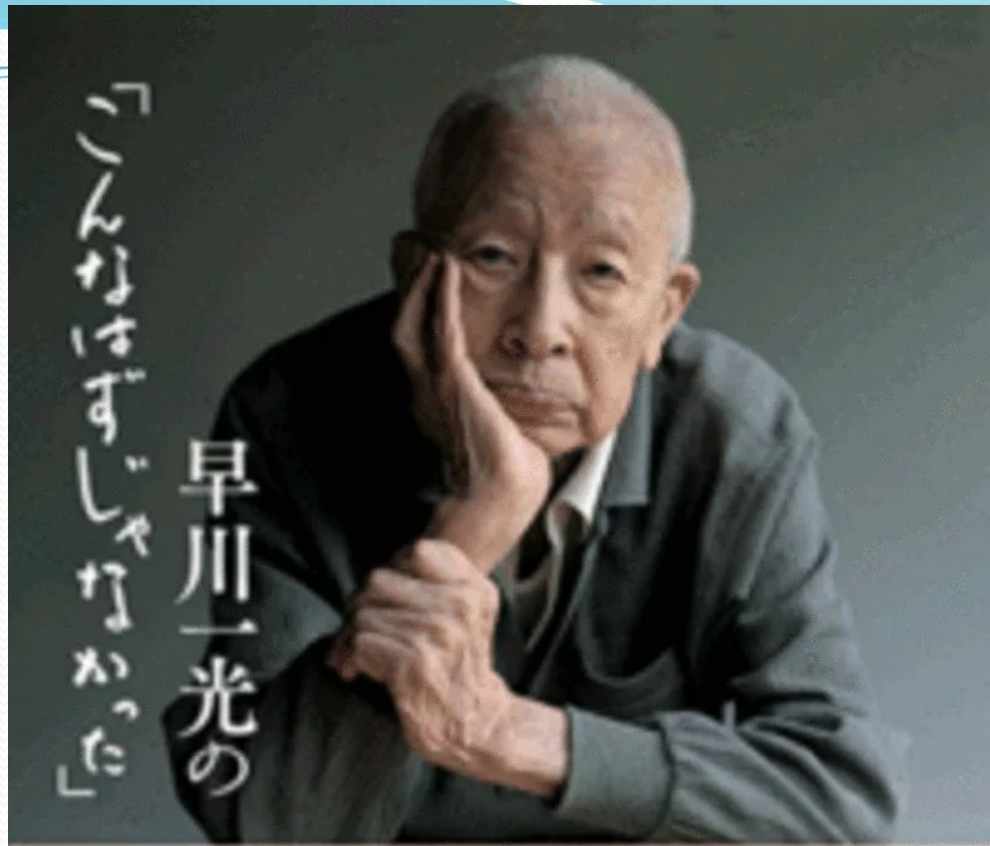
1378人 ← 3年前 1100人

内訪問診療介入

387人(28%) ← 3年前 340人

訪問診療不可

830人(60%)



「こんなはずじゃなかった」

早川一光の

早川さくら

一光先生、生きていてほしかった!

高見国生氏 推薦!

「認知症の人と家族の会」顧問(前代表理事)

在宅医療の先駆者が最晩年に考えた、医療・介護・若い人生……

ミネルブックス

京都新聞での好評連載、待望の書籍化

わらじ医者からの最期のメッセージ

1980年 地域医療研究会

1994年 NOP在宅ケアを支える

診療所・市民全国ネットワーク



2021年合併

『NPO地域共生を支える

医療・介護・市民全国ネットワーク』

愛と平和がつくる 地域共生社会

ともに暮らし、ともに癒し、ともに生きる



名古屋でお待ちしています!



NPO地域共生を支える

医療・介護・市民 全国ネットワーク

IN NAGOYA 2023

第2回
全国の集い

2023.9.17 [日]・18 [月・祝]

2023年4月 募集開始予定

会場 ウィンクあいち (愛知県名古屋市)
& オンデマンド配信

大会長 亀井 克典
医療法人 生寿会
かむな病院 在宅ケアセンター長
寛王山内科・在宅クリニック院長

- 副大会長
- ・内田 藤樹(医療法人すずらん会 たるうクリニック 院長)
 - ・堀 恒士(医療法人あいち診療会 理事長)
 - ・野田 正治(野田内科小児科医院 院長/愛知県医師会 副会長)
 - ・藤本 弘子(名古屋市昭和区医師会 会長/天池ホーム薬局/ケアマネジャー)
 - ・西山 優子(愛知県開成中学を語る会代表/高校教諭)
 - ・西元 千代(社会医療法人 名古屋記念財団 名古屋記念病院 看護部長/愛知県医療法人協会 看護部会長)

主催 NPO 地域共生を支える医療・介護・市民
全国ネットワーク (地域共生全国ネット)

事務局・お問合せ/有限会社 ヤマダプランニング

TEL | 019-835-6D11 | FAX | 019-835-8C33 | MAIL | rann2023@yamada-planning.co.jp

事前参加登録・演題申込

公式HP | <https://2023chikikyousei.net>



ご清聴ありがとうございました

患者さんの命と生活を支える